

令和8年（2026）9月30日 No.6

教育長だより

生駒市教育委員会事務局
生駒市東新町8番38号
0743-74-1111(代)
文責 原井葉子

「全国学力・学習状況調査」の結果分析

今年度の全国学力・学習状況調査の本市の結果を分析、公表しました。

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000004287.html>

本市の児童生徒の学力は、小・中学校のほぼ全ての教科・領域で全国および奈良県の平均を上回り、高い水準にあります。とりわけ中学校英語では平均IRTスコアが534と全国を大きく上回り、学習に前向きに取り組む姿勢が顕著です。また、9割以上の児童生徒が、「学校に行くのが楽しい」と回答するなど、学習面・生活面ともに良好な傾向が見られます。規則正しい生活習慣や豊富な家庭学習時間が、子どもたちの確かな学びをしっかりと支えています。

一方で課題については、小・中学校ともに、「書くこと」や「データを基に自分の考えを形成・説明する力」の更なる育成が必要です。また、中学校における読書習慣の定着や、主体的な学びを深めるための日常的なICT活用能力の向上も継続的な課題です。

各学校でも、調査結果を丁寧に分析・共有し、対話的・探究的な授業改善や学習環境の整備を進めてまいります。子どもたちが本市の恵まれた環境と教育を基盤に豊かに成長できるよう、今後ともご家庭、地域の皆様のご理解とご協力をお願いします。

「学校作業療法士」による巡回支援を開始②

「学校作業療法士」による巡回支援については先月の「教育長だよりNo.5」でもお伝えしたところです。

先日、実証校に伺い、見学させていただきました。

授業では、子どもたちの活動を観察し、個々の行動や友達との関わり方など丁寧に見取られていました。そして、担任、学年の先生方との振り返りの時間では、子どもの困り感に対してどのような支援や環境づくりが効果的か、例えば声をかけるタイミングや注意の仕方、集中のさせ方など、具体的なアドバイスをいただきました。先生方は、子どもに対する見方や関わり方を、専門的な視点で分析、助言いただけることで、大変勉強になり、子どもや集団の成長につながっていると話されていました。この事業での学びや成果を、今後の支援に活かし、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりをさらに進めてまいります。

学校プールの整備について②

「教育長だよりNo.3」でお伝えした学校プールの集約化に向けて、今年度、生駒東小学校が「TAC井出山スポーツパーク温水プール」で水泳授業を実施しましたので、9月8日、見学に伺いました。

あいにくの雨模様でしたが、バスで到着した子どもたちは素早く整列して館内に入り、手際よく着替えて準備体操を始めていました。授業が始まると、子どもたちは集中して先生の指示を聞き、とても楽しそうに泳いでいました。プールサイドでは施設のスタッフが監視してくださり、天候に左右されず安全に授業ができることを実感しました。また、保護者の方がボランティアでバスの乗降から施設までの移動を見守ってくださっていたことも心強く感じました。

移動時間や更衣室など課題を整理しながら、安全・快適に学べる水泳授業の環境づくりを進めてまいります。



本市独自で教員を採用します

本市では、特色ある学校づくりをさらに進めるため、「任期付市費負担教員制度」を創設しました。

通常、市立小中学校の教員は県が配置しますが、本市では、今秋、独自に教員の募集を行います。

第3次市教育大綱に掲げる主体的、探究的な学びや学年をまたいだ学習など、本市が進める教育改革を牽引、推進してもらうのがねらいで、来年度、他都道府県や私立学校等で豊富な実務経験を持つ人材を3名程度採用する予定です。子どもたちが主体的に学び、「自分らしく生きる力」を育んでいけるよう、先進的で魅力あふれる教育活動の充実に取り組んでまいります。

学校給食非喫食者対応給付金について

9/1にすぐ一着でも配信しましたが、今年度より、アレルギーや不登校等により学校給食を配食していない児童生徒に対して、給付金を支給させていただきます。

対象者や申請についての詳細は、市のホームページを参照し、令和9年2月10日（中学3年生は令和9年1月8日）までに、申請を行ってください。最長、令和8年度4月まで遡って給付いたします。

<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000042453.html>